

令和2年2月10日
消 防 庁

土砂・風水害機動支援部隊特殊車両習熟訓練の実施

近年の多発する風水害に対応するため、緊急消防援助隊の中に「土砂・風水害機動支援部隊」を創設しました。

この度、土砂・風水害機動支援部隊の中核となる特殊車両（水陸両用バギー及び重機）に関する知識・技術を習得するため、岡山市消防局の御協力をいただき、習熟訓練を実施します。

1 実施日・実施場所

実施日	実施場所
令和2年2月20日（木）から2月21日（金）まで	岡山市消防教育訓練センター （岡山県岡山市中区桑野116-3）

2 訓練内容

- 水陸両用バギー
座学、陸上走行訓練、水上走行訓練、ウィンチ操作訓練等
- 重機（油圧ショベル）
座学、走行訓練、掘削訓練、道路啓開訓練等

3 訓練参加

	消防本部数	人数
水陸両用バギー	26本部	90名
重機	24本部	66名
合計	50本部	156名

（参加者については、変更になる可能性があります。）

4 その他

- 取材を希望される場合は、事前に以下の連絡先へ申し込みをお願いします。
- 訓練運営上、本訓練の見学はできません。
- 大規模な災害等が発生した際は、急遽、開催を中止する場合があります。

水陸両用バギー



不整地において高い走破性を有し、津波や大規模風水害での活動を支援するための小型車両。水上においても移動が可能な水陸両用性能を有する。

重機（油圧ショベル）



津波等によるがれき、土砂崩れ等による障害物を除去し、道路の啓開を行うとともに、救助隊等と連携して活動障害となる障害物の除去を行い、効果的な救助活動を行う車両。大規模工場火災等の残火処理時には、収容物の排出活動にも活用できる。



訓練イメージ



連絡先	
消防庁	国民保護・防災部 防災課 広域応援室
担当	明田補佐・泉口係長・石原事務官
電話	03-5253-7527
FAX	03-5253-7537